

定時評議員会議事録

1. 開催 日時 平成 28 年 6 月 29 日 (水) 午前 11 時 00 分
2. 開催 場所 静岡 新聞放送会館 10 階会議室
3. 評議員の総数 7 名
4. 出席した評議員数 6 名
内訳 河野 誠 (議長兼議事録作成者)
北村 敏廣・杉田 豊・小和田 哲男・杉浦 靖彦、鍋倉 伸子
出席した監事数 1 名

内訳 市川 浩志

5. 議長選任の経過

定刻、事務局より定款に議長選出の規定がない為、当会の議長として河野 誠評議員を議長候補とする旨を議場に提案したところ出席者全員の賛同を得た為、河野 誠を議長に選出。議長は、当評議員会は評議員過半数の出席により、決議に必要な定款第 18 条第 1 項の定足数を満たしており本評議員会は適法に成立した旨を宣言した。

続いて議長は定款第 19 条第 2 項の規定により議長と出席した評議員のうち 1 名が議事録署名人となる旨を述べ、北村 敏廣評議員を議場に提案したところ出席者全員の賛同を得た為、北村 敏廣を議事録署名人に選出の後、議案の審議に入った。また、本日の評議員会には業務執行理事山下 徹と渡辺 忠晃が同席した。

6. 議案

第 1 号議案 平成 27 年度事業報告書並びに収支計算書等の承認の件

第 2 号議案 理事 1 名選任の件

第 3 号議案 公益財団法人静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団 特定個人情報取扱
規程等承認の件

7. 議事の経過及び議案別議決の結果

第 1 号議案 平成 27 年度事業報告書並びに収支計算書等の承認の件

議長は本件を上程し、議案の説明を業務執行理事山下 徹 (以下事務局という) に求めた。事務局は平成 27 年度事業報告書を説明し、収支計算書類等を一括朗読し詳細な説明を行った。

その後、議長は、監事に監査報告を求めた。監事は、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を適正に表示していて、業務執行も適正に行われているものと認める旨を報告した。

議長は、本件の承認を議場に諮ったところ、満場一致をもって承認可決した。

第 2 号議案 理事 1 名選任の件

議長は本件を上程し、議案の説明を事務局に求めた。業務執行理事たる理事山下徹より当定時評議員会終了後に開催の第 2 回理事会終結と同時に理事を辞任する旨の届出があり、その補充として理事 1 名の増員をお願いしたく渡辺忠晃を推挙した、なお、その任期は選任時に存在する理事の任期満了する時までとする旨を提案した。議長はこの案を議場に諮ったところ、満場異議なく承認可決した。

なお、渡辺忠晃は席上その就任を承諾した。

第 3 号議案 公益財団法人静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団 特定個人情報取扱規程等承認の件

議長は本件を上程し、議案の説明を事務局に求めた。事務局は法律施行に伴い今年 1 月からマイナンバーすなわち個人番号の利用が始まっていることから、当財団の特定個人情報取扱規程等を定める必要があると述べた。作成した 2 種類の規程等を説明し、7 月 1 日付で施行する予定と説明した。議長この案を議場に諮ったところ、満場異議なく承認可決した。

議長は以上をもって本日の定時評議員会の議案の審議は全て終了したことを告げて閉会を宣した。時に午後 0 時であった。上記議事の経過の要領及び、その結果を明確にするために、議長、議事録署名人において、次に署名押印する。

平成 28 年 6 月 29 日

公益財団法人静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団定時評議員会

議長 河野 誠 

評議員 北村 敏廣 